

学校だより

# 井波っ子

令和7年1月20日

南砺市立井波小学校

1月号 第363号

井波小学校HPアドレス

<https://inami-e.nanto.ed.jp/>

題字 6年 高田菜海さん

(題字は今年度県書き初め大会出場予定児童)



## 前に進みたい気持ちを後押し

校長 中町 寿子

今年の1月1日は、穏やかな日差しの降り注ぐ元旦となりました。それでも、夕方になると落ち着かない気持ちになり、大丈夫だろうか、もしかして、万が一、といろいろ考えてしまい、身を固くしてしまう自分がいました。ましてや被災された方々にとっては、どのような思いで新年を迎えられたのでしょうか。こうして新学期を迎えられたことに感謝せずにはいられません。

人には、おそらく、失敗や挫折から立ち上がり前に進む力が備わっていると思います。しかし、その立ち上がる力は、いつでも発揮できるとは限りません。その強さを支える一つには、周りの人や環境の支援が関わっていると思います。

さて、2学期の終業式には、3学期には、どんな夢や希望を抱いて来るのかを楽しみにしていると子供たちに伝えました。節目節目に、気持ちを新たに、何かに期待する気持ちが湧いてくることに、人間の面白さを感じます。子供たちもいつも今度こそ今年こそはと考えているに違いありません。

3学期初日に、5年生の子供たち全員で、どんな6年生になりたいかを考えました。前に向かって、よくありたいと願う子供たちの姿にとてもうれしい気持ちになりました。しかし、その次が大切だと考えています。私たちが、子供たちの思いをどのように後押しするのかということです。

私も、新年を迎えるに当たり、今年は、自分自身が悔いの残らないよう一つ一つを丁寧に、そして精一杯やろうと考えました。しかし、10日も経つと、弱い心に負けてしまいがちになる自分があります。漠然とした目標であることが持続できない原因の一つではないかと思えます。また、自分を省みる視点をもっていないことも原因の一つかと思えます。そう思うと、やる気満々の気持ちを持続させるためには、達成可能な短期目標や最終ゴールまでの見通しをもつことなどが、効果的なのでしょう。そして、どこまで進んだのか、それまではどうだったのかを振り返ることも大切だと思います。何のためにやるのか、どこに向かっていくのか、具体的にそして明確にすることが大切です。

子供たちが前に進みたいと願う時、子供たちに目標を常に意識させていくことや、取組を何度も見直ししながら評価し励ましていくことは私たちの務めだと思います。そして、3月には、今年1年間で付いた力を自信に変えられるようにしたいと考えています。

### こんな6年生になりたい

- ・礼儀正しい
- ・自分の考えをもつ
- ・責任をもつ
- ・信用される
- ・たよられる
- ・あきらめない
- ・行動力
- ・コミュニケーション
- ・てきぱき
- ・まとめられる
- ・引っ張っていきける
- ・やさしい
- ・楽しい
- ・何でもできる

〈5年生の思い〉

## 2・3月の行事予定

＜2月の主な行事予定＞

- 3日(月) 集団登校
- 7日(金) 半日入学・入学説明会  
(新1年生対象)
- 11日(火・祝) 県小・中・高校生書初大会
- 20日(木) アルミ缶回収
- 22日(土) 学習参観 学級懇談会  
スポーツ少年団等PR ミーティング
- 25日(火) 振替休業日
- 28日(金) 校外児童会 集団下校



＜3月の主な行事予定＞

- 3日(月) 集団登校
- 7日(金) 卒業おめでとう集会
- 17日(月) 卒業式
- 21日(金) 給食終了
- 24日(月) 修了式



## 令和7年度の主な行事予定

- |          |     |           |       |
|----------|-----|-----------|-------|
| 4月 8日(火) | 始業式 | 5月 17日(土) | 運動会   |
| 9日(水)    | 入学式 | 10月 4日(土) | 学習発表会 |

# 残食を減らそう

給食主任 江田 沙織

4月当初、給食委員会で活動の目当てを話し合いました。委員会の子供たちの「食べ物を大切にしたい」という思いから、「残食を減らそう」に決まり、次のような活動を行いました。

## ①準備タイム調べ

給食の「準備タイム」を計ることにより、早く準備をしようという意識を高めて、食べる時間を確保する取組を企画しました。各学級では、「いただきます」の挨拶の時刻を記録することで、早く準備を終えようと協力する姿が見られました。準備が早くなったことで、残食量が減った学級も増えました。

## ②感謝の手紙を書こう

給食に携わる方に感謝の気持ちをもつことが残食を減らすことにつながるのではないかと考え、全校で手紙を書いて渡すことを企画しました。仕事の内容を知った上で手紙を書いてもらいたいという思いから、給食に携わる方にアンケートをし、答えていただきました。そして、その内容を紹介してから各学級で手紙を書きました。心を込めて書いた手紙は、1月の給食週間に渡す予定です。

3学期も、委員会の子供たちの思いを大切にしながら、望ましい食習慣が身に付くように活動を進めていきたいと思えます。



〈給食に携わる方への手紙〉



# 元気いっぱい井波っ子



3年 「『たの・すごイナミ』活動中！」

3学年担任 中島 昇平

3年生は、1学期からの「井波のお宝発見！」に関する学びを生かして、自分たちでお宝をつくっています。その名も「たの・すごイナミ」です。活動内容は子供が自分で決めており、射的ゲームを作ったり、読まなくなった本を集めて図書コーナーを設けたりして、それぞれ真剣に活動しています。

11月には、家族向けにオープンしてアドバイスをもらったり、地域のイベントに出店し、一般のお客さんに来てもらったりするなど、たくさんの経験を積んできました。いろいろな人にとっての「井波のお宝」になれるよう、さらなるレベルアップに向けてがんばる3年生を、今後もお見逃しなく！



〈お店で活動する様子〉

6年 「富山県の歴代記録に挑戦！」

6学年主任 上野 琢磨

6年生は、「きときとチャレンジランキング」の立ち幅跳び部門に挑戦しました。これは県教育委員会による子供たちの運動意欲の向上を目的とし、学校や学級・チーム単位で運動記録を競い合うという企画です。「もっと手を大きく振って。」「足もう少し開いて。」など友達と声を掛け合いながら、懸命に挑戦しました。測定の結果、1組、2組男子は歴代1位。1組女子も歴代1位。2組女子は歴代3位というすばらしい結果でした。この記録は本年度の申し込みを踏まえて、来年度に正式な記録として認定されます。



〈立ち幅跳びに挑戦〉